

1

気象変動への対処法



循環型農業実践農家
日高 猛

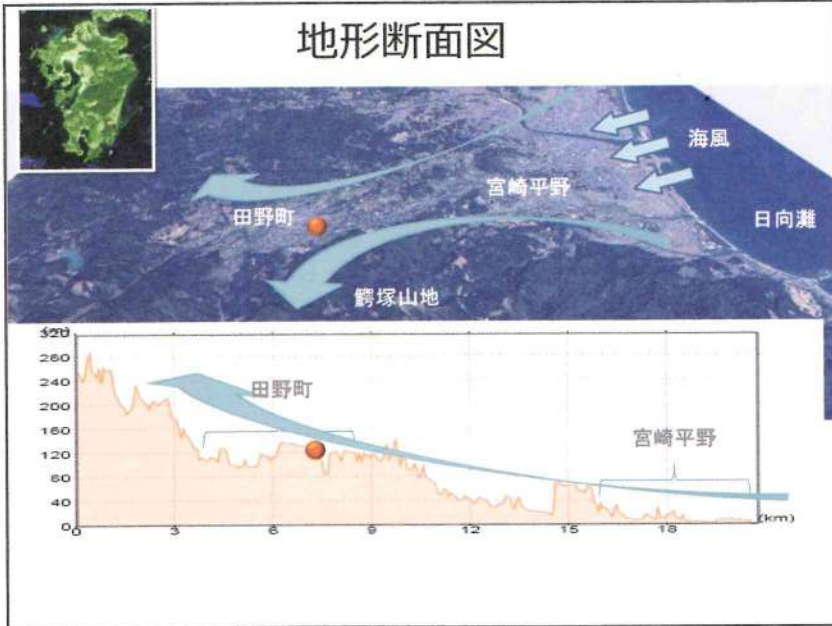
2

宮崎県宮崎市田野町



3

地形断面図



4

長年こだわってきた土作り



5

気象変動への対処法

① 天気が崩れる前に、植物に十分な栄養を与える
 ウットンバイオスター (WBS)

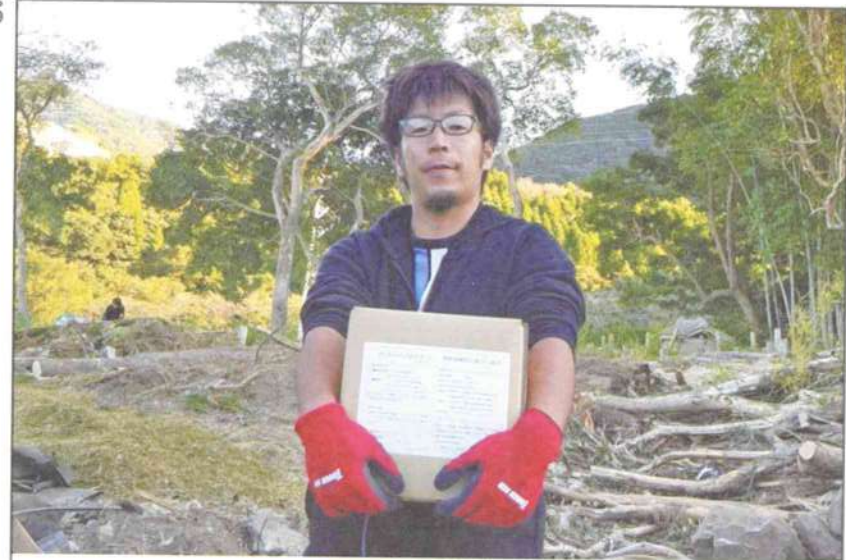
WBS + Ca(硝酸カルシウム)+微量要素資材



② 水はけのよい土を作る
 ウットンファイバー(WF)
 サンネッカE(SE)



6



定 祐樹(34) 宮崎市田野町:青首大根生産

7

台風24・25号による被害
 (平成30年10月5日)



25日後 (平成30年10月30日)



圃場: 宮崎市田野町

WBS + 微量要素資材
 (100倍液)

⇒3回散布



8

里芋における使用報告

面積: 1 ha

植付日: 平成30年2月6日から

WBSの使用法 (10aあたり):

- ① 種芋をWBS 50倍液で約10分間どぶ漬けし植え付け
- ② 水200 L + WBS 2 L + 硝酸カルシウム2kg + 展着剤
 ⇒葉面散布(収穫日の60日前、45日前、30日前)

収穫日: 平成30年7月14日から
 (栽培期間: 約5か月超)

結果

出荷サイズ:

Lサイズ中心

(宮崎青果株式会社で必要とされる大きさ)

※ 他の田野地区農家はS~Mサイズ中心



9

出荷先の宮崎青果(株)からのコメント(里芋)

植え付け時期及び出荷時期報告

日高 猛 氏 (マル鴨-11) の植え付けは、2月6日に行い、
出荷開始が7月14日になっております。

田野地区の統計をみますと、植え付け時期2月10日頃に
集中しており、出荷開始が7月28日～8月2日となっ
ております。

2週間～3週間程の短縮が見込まれたと考えられます。

以上

宮崎青果株式会社



10

来年は 『らっきょう』

ニシモト鶏糞使用：

平成30年10月10日 7,350kg施用

圃場面積：60a

植付日：平成30年10月15日

収穫予定日：平成31年 5月10日前後

